

最後に雪舟の庭で知られる医光寺を見学して帰路に就きました。

てくてくまち歩き「江戸期の海岸線を歩く」伊能忠敬測量隊の海岸線と三つの亀とは？

6月2日(土)、集合は亀浦公園。40名の参加者は2班に分かれて、伊能忠敬図と現代図を重ねた特製の地図を片手に江戸期の海岸線を岬に向かって歩きました。



塩濱跡

塩 濱跡や塩に関する地名の名残、常盤湖の守護神である末留大明神廟碑、昭和期の岸壁、国東半島をかつて見渡せた見崎、見崎本川にかかる江戸時代の石橋、砂嘴の先端にある住吉神社廟碑、空港の防音丘陵からの亀ヶ瀬灯標などを興味深く見学しました。

3つの亀とは神社の由来の碑を背負った2つの亀(亀跡)と「亀ヶ瀬」という岩礁のことです。2018年は伊能忠敬の没後200年という節目の年でもあり、測量隊に思いを馳せながらのまち歩きでした。

「おいでませ山口」観光ボランティアガイド連絡協議会総会

おいでませ山口観光ボランティアガイド連絡協議会(協彌生会長)登録21団体の総会が6月12日(火)に山口市滝町の旧県会議事堂で、会員と行政等職員を含め、約90名の出席により開催されました。

協会長の「今年は明治150年の

年でも有り、昨年の山口デザインーションキャンペーンに引き続き、多くのお客様をお迎えしています。山口県の良い処をそれぞれの団体が案内してほしいとの挨拶で始まりました。

長年にわたりボランティアガイド活動に従事している会員に対し表彰式が行われました。表彰は30年、20年、10年活動の三部門に於いて行われ、宇部市ふるさとコンパニオンの会からは、20年表彰を宇野カツ子さん、10年表彰を岡部満子さんが受賞しました。

20年の宇野会員は「子供達との関わりが楽しい、ボランティアガイドを行いながら元気をもらっています」

岡部会員は「ガイド活動を通じて、社会とのつながりが持てるし、新しい人々との出会いに日々好奇心が満たされています」二人ともいつも以上に素敵な笑顔でした。

JRふれあいウォーク「アートとランチでお腹一杯になっちゃおう！」

6月23日(土)JR宇部線「琴芝駅」をスタート地点として「JRふれあいウォーク」が行われました。

以前のように街を歩くことが少なくなった昨今、改めて、宇部の野外彫刻の存在を確かめながらのウォーキングです。

ランチを楽しんで、川崎美術館で絵画の鑑賞、さらに野外彫刻鑑賞という企画でした。

ルートは、琴芝駅→塩田川を下って真締川公園東→真締川公園西→小串通り→渡辺翁記念会館→ランチ→宇部新川駅→川崎美術館→宇部中央銀天街→旧丸久前→旧宇部銀行(ヒストリア宇部)前→山口井筒屋宇部店→琴芝駅



POLE POLEでのランチ

予定を変更して、勤労青少年会館まで足を伸ばすのを中止したのですが、正解だったように思います。

古地図を片手にまちを歩こう！ 萩往還研修会

9月12日(水)、かつての宿場町だった佐々並市から明木市まで約8kmのコースを、萩往還語り部の会の柴崎さんのガイドで歩きました。

山道のそばに棚田跡が見かけられたり、民家近くの田のはぜ掛



けの稲が郷愁を誘います。

萩往還の難所

雨水で流れないように工夫して石畳を敷き詰めた一升谷は、標高差300mに対し距離が3kmもあり、だらだらと長く続く坂道は、「萩往還の難所」でした。

途中思わぬ蜂騒動で3名が離脱、全員でゴールできなかったのは残念でした。

てくてくまち歩き、JRふれあいウォーク

10/21(日)	9:50 琴崎八幡宮バス停	明治維新150年	古地図を片手に(東コース約4km)
10/27(土)	9:30 厚東川末信橋	てくてくまち歩き	厚東と明治維新(約6km)
11/4(日)	9:50 琴崎八幡宮バス停	明治維新150年	古地図を片手に(西コース約3.5km)
11/17(土)	9:20 ときわスポーツ広場 → 管理棟前	てくてくまち歩き	常盤湖の水源を訪ねる(約5km)
11/18(日)	9:50 琴崎八幡宮バス停	明治維新150年	古地図を片手に(西コース約3.5km)
12/2(日)	9:50 琴崎八幡宮バス停	明治維新150年	古地図を片手に(東コース約4km)
12/8(土)	9:50 JR宇部駅前集合	JRふれあいウォーク	冬の際波・鉄(道)路と(用)水路は招く(約4km)
12/16(日)	9:50 琴崎八幡宮バス停	明治維新150年	古地図を片手に(東コース約4km)

■申し込み、お問い合わせ

明治維新150年、てくてくまち歩き
JRふれあいウォーク

宇部市観光グローバル推進課

TEL(34)8353 FAX(22)6083

